

# 久子さま28日ご来県

## Jヴィレッジ再始動式典へ



高田宮妃

久子さまが

28日、Jヴィレッジ

(檜葉、広

野町)で行われる同施設の再始動記念式典出席のため

来県される。

久子さまは日本サッカー協会名誉総裁を務める。当日は、式典会場となるJヴィレッジスタジアムの貴賓室バルコニーで再始動に当たっての言葉を述べる。式

典後は施設の復旧状況を視察する。

久子さまは、ロシアで開かれたサッカーワールドカップ(W杯)で、皇族として102年ぶりにロシアを訪問。日本が勝利したロシア戦を観戦した。

ものづくり楽しさ体験

郡山、ぎょうまでフェア

県職業能力開発協会の

ものづくりに挑戦する子ども



「ものづくりふれあいフェア」は21日、郡山市のビッグパレットふくしまで始まった。子どもたちが工作などを通して、ものづくりの楽しさを体験している。22日まで。入場無料。福島民友新聞社などの後援。

県内の職能団体や技能士団体など22団体が作品展示と、ものづくり実演を行っている。小、中学生を対象にしたものづくり体験が人気で、子どもたちが光る泥だんごや本立て、ミニ座布

の取り組みなどを紹介した。このうち「ふくしまの歩みとレジリエンス」と題して講演した竹之下理事長は「復興と風化対策は一体的に進める必要がある」と話し、同大が取り組む復興プロジェクト「福島医薬品関連産業支援拠点化事業」やふくしま国際医療科学センター先端臨床研究センター

った。子どもたちが工作などを通して、ものづくりの楽しさを体験している。22日まで。入場無料。福島民友新聞社などの後援。

団、パンケーキ作りなどに挑戦している。時間は午前10時〜午後4時。問い合わせは同協会電話024・5222・3367(7)へ。

## 地域医療確保へ 実践事例を解説

福島県県国保学会

県国民健康保険団体連合会などは21日、福島市で県国保地域医療学会を開き、地域医療確保に向けた実践事例などを学んだ。

約100人が出席。はじめに公立藤田総合病院、南相馬市立総合病院などの医師らが研究事例を発表。特別講演では、埼玉県小鹿町住民課の大久保築世さんが地域包括ケアシステムの推進について講話。福島県大の鈴木真一主任教授が再発事故後に県内で行われている甲状腺検査について説明した。

# 泌尿器科学講座50周年

福島医大記念講演会

福島医大医学部泌尿器科学講座(小島祥敬教授)の



福島医大の復興への取り組みを語る竹之下理事長

開講50周年を記念した講演会は21日、福島市で開かれ、参加者が同講座の歩みを振り返り節目を祝った。同講演会実行委の主催で、約1200人が参加した。日本泌尿器科学会東北地方会運営委員長の大山力弘前大大学院医学研究科泌尿器科学講座教授、日本泌尿器



開講50周年の節目を祝う参加者

泌尿器科学分野教授、福島医大の竹之下誠一理事長・学長が講演した。

このうち「ふくしまの歩みとレジリエンス」と題して講演した竹之下理事長は「復興と風化対策は一体的に進める必要がある」と話し、同大が取り組む復興プロジェクト「福島医薬品関連産業支援拠点化事業」やふくしま国際医療科学センター先端臨床研究センター

の取り組みなどを紹介した。講演会終了後は祝賀会を開き、出席者は竹石恭知同大医学部長の発声で乾杯した。小川総一郎同講座医局長による講座の歴史解説も行われた。福島民友新聞社から五阿弥宏安社長が出席した。

講演会は北海道大の黒田一秀助教授を初代教授に迎え、1968(昭和43)年

関係者



# ウラン

## 葛尾 首都圏へ初出荷

産業創出で震災復興につなげようとする葛尾村で栽培されていたコチヨウラン「hope」メディオテック(東京)が

## 斎藤、吾子さん特別賞

日本青年会議所の「人間力大賞



①日本青年会議所会頭特別賞を受賞した斎藤さん  
②「漆の素晴らしさを発信していきたい」と受賞を喜ぶ吾子さん(21日午後、横浜市)

国内外で活動する20〜40歳の人間力あふれる若者を表彰する日本青年会議所の各賞を受けた。斎藤さんは世界一薄いの